

領土・主権展示館

NATIONAL MUSEUM OF
TERRITORY AND SOVEREIGNTY

フロアガイド

04 イマーシブ・シアター



床・壁・天井に北方領土・竹島・尖閣諸島の自然を投影し圧倒的な迫力を演出。まるで鳥々の空を飛んだり、海を潜ったりしているような感覚を体感できます。



尖閣諸島の
イメージキャラクター
アルバちゃん

03 ヒストリー・ウォール



3つの大画面上にアニメーション映像を上映し、北方領土・竹島・尖閣諸島の歴史を大スケールで実感することができます。

日本の領土について
一緒に考えてみよう！



竹島の
イメージキャラクター
リヤんこちゃん

01 オープニング・ビジョン



なぜ「領土・主権展示館」が作られたのか。現在の厳しい国際情勢を踏まえ、今、領土について考える必要性について問いかけます。

02 北方領土・竹島・尖閣諸島コーナー



北方領土・竹島・尖閣諸島の各ブースで、各島々の歴史や現状について短い動画や展示品で学習することができます。

見る展示から体験する展示へ！！



05 ハンス・オン・アース



大きな地球型映像装置を使って、歴史や地理などの授業で取り上げるべき内容を学習指導要領に沿ってわかりやすく解説します。そのほかにも、子供向けコーナーのコンテンツで楽しく学習することができます。

06 日本政府の取組



厳しさを増す国際情勢の中で、領土を保全し法の支配に基づく自由で開かれた国際秩序を維持・強化するための政府の取組や方針を分かりやすく紹介します。

学校・団体向けのプログラム

- 児童生徒の修学旅行・社会科見学などで来館いただく際にご利用いただけるプログラムです。
- 各コースに解説員をつけることができ、わかりやすい解説により展示内容について深く理解することができます。
- 滞在時間によってプログラムを選択できます。ご要望に沿って、見学プログラムの時間・内容は調整可能です。
- 少人数、班別での見学も承っております。

校外学習向けプログラム一例

領土や主権の基礎的知識を学び、それらの主なポイントを理解するコースです。

ポイント 学習コース	展示館の ご案内 (5分)	展示 解説 (12分)	映像 視聴 (8分)	自由見学 質疑応答 (5分)
標準 学習コース	展示館の ご案内 (5分)	展示 解説 (25分)	映像 視聴 (20分)	自由見学 質疑応答 (10分)

領土や主権の基礎的知識を学び、それらの概要を理解するとともに、特定のテーマ（任意設定）について理解を深めるコースです。そのため、グループワークの時間を設けております。

充実 学習コース	展示館の ご案内 (5分)	展示 解説 (25分)	休憩 (10分)	映像 視聴 (20分)	グループ ワーク (15分)	質疑 応答 (15分)
-------------	---------------------	-------------------	-------------	-------------------	----------------------	-------------------

団体利用のお申込みのご案内

学校団体でお越しのお客様には事前のご予約・お申込みをお願いしております。下記の「予約内容」をメール本文にご記入の上、「団体お申込アドレス」宛にお送りください。領土・主権展示館より、折り返しご予約のお手続きの連絡をさせていただきます。

予約内容

- | | |
|-----------------------------|-----------------------------|
| 1 来館日時（滞在予定時間）
※第2希望まで記入 | 5 メールアドレス |
| 2 予約者名 | 6 参加人数、引率者数 |
| 3 予約団体名 | 7 解説の有無
※ご希望の解説コース名などを記入 |
| 4 電話番号（携帯電話番号） | 8 備考
※車椅子の利用など、その他ご希望事項 |

ご予約に当たっての注意点

- ・予約は、3営業日前までにお願いします。
- ・予約は先着順とし、1年先まで受付可能です。

【団体お申込みアドレス】
info@mtas.go.jp

展示の目的

北方領土と竹島は、日本の領土でありながら管轄権の一部を事実上行使することができていません。

また、尖閣諸島は日本の領土であり、現に日本はこれを有効に支配しており、解決すべき領有権の問題は存在しません。が、周辺海域における情勢が複雑化しています。

ロシアによるウクライナ侵略という既存の国際秩序の根幹を揺るがす暴挙が発生している中、紛争の平和的解決といったルールに基づいた行動を日本がとり、そして他国にも同様のことを促すことによって、法の支配に基づく自由で開かれた国際秩序を維持・強化しなければなりません。

日本政府は、領土・主権をめぐる情勢について、日本の領土・領海・領空を断固として守り抜くとの方針に基づき毅然としてかつ冷静に対応しつつ、国際社会の法と秩序を尊重しながら、それぞれの事案の性質に応じて、適切な対応をとる方針です。

国際情勢が厳しさを増す中、日本は領土・主権をめぐる情勢についてどのように対応すべきか、領土・主権展示館への来館が考える機会となれば幸いです。



アクセス

- 所在地 東京都千代田区霞が関3-8-1
虎ノ門ダイビルイースト1階
- 開館時間 10時～18時
- 入館料 無料
- 休館日 月曜日(月曜日が祝休日となる場合はその次の平日休館)
年末年始(12月29日から1月3日)
※3月第1週の日曜日は臨時休館
- 電話番号 03-6257-3715
- 最寄り駅 東京メトロ 銀座線「虎ノ門駅」3番出口より 徒歩1分
- 近隣施設 国会議事堂、憲政記念館、文部科学省情報ひろば、
千代田区立日比谷図書文化館、日比谷公園、
虎ノ門ヒルズなど

＊専用駐車場はございません。大型バスをご利用の場合は、別途ご相談ください。



企画展・館内イベント・地方巡回展などの最新情報は
当館ホームページや公式Xでご確認ください。

✕ @ryodoshuken

HP <https://www.cas.go.jp/jp/ryodo/tenjikan>



X (Twitter)



ホームページ

領土・主権

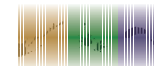
領土・主権展示館

NATIONAL MUSEUM OF
TERRITORY AND SOVEREIGNTY



入館無料

内閣府 領土・主権
官房 対策企画調整室
Office of Policy Planning and Coordination
on Territory and Sovereignty



領土・主権展示館
NATIONAL MUSEUM OF
TERRITORY AND SOVEREIGNTY